

台風等異常気象時における対応例のまとめ

種類		自宅にいる場合の対応	学校にいる場合の対応	
気象台が発表	特別警報	自宅待機	校内待機	
	警報	暴風	自宅待機 ・始業2時間前までに解除 →平常授業 ・午前11時までに解除 →解除後2時間を経て授業 ・午前11時以降継続 →休業	下校または校内待機
		大雨・暴風雪・洪水	平常登校	平常授業
	注意報	大雨・洪水・その他	平常登校	
	レベル5 特別警報	大雨・氾濫・ 土砂災害・高潮	自宅待機 (直ちに命を守る最善行動)	校内待機 校内の高い場所または崖 から離れた場所に移動
	レベル4 危険警報		自宅待機 (早めの避難を考慮する)	校内待機 校外の避難所への移動 保護者へ引き渡し等
	レベル3 警報		平常登校	平常授業
	レベル2 注意報		平常登校	平常授業
	市町村が発表	豊川市	警戒レベル4以上	自宅待機 校外の避難場所への移動 保護者へ引き渡し等
			警戒レベル3	平常登校
警戒レベル2以下			平常登校	平常授業
生徒が 居住する 市町村		警戒レベル4以上	避難	校内待機 校外の避難場所への移動 保護者へ引き渡し等
		警戒レベル3以下	平常登校	平常授業

※ 平常登校および平常授業の場合においても、災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等を踏まえて、休業や授業の中止を決定する。**特に本校においては、学校周辺の降雨・浸水状況に留意しながら慎重に判断する。(上の表で平常授業・平常登校となる場合でも自宅待機等になる可能性もある)**

※ 生徒の居住する地域の災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等により、安全に登校できないと校長が認める場合は、該当児童生徒を自宅待機**(出席停止)**とする。